

第32回はだのクリーンセンター環境運営委員会概要

1 はだのクリーンセンターにおける各種実績データについて

令和6年度4月から2月までの可燃ごみの搬入量、焼却量、焼却灰搬出量及び各種測定結果（排ガス、放射能濃度、周辺環境）を資料1のとおり報告します。各種測定結果については、例年と同様、全て基準値を下回る良好な数値が得られました。

また、令和6年3月からはだのクリーンセンター1施設で可燃ごみの焼却処理を行っています。市民の皆様の御協力により、ごみの減量が進んだことから、1施設においても安定的なごみ処理を継続できています。今後も安全安心な施設運営を行っていきけるよう、尽力してまいります。

2 その他

(1) ごみ処理手数料の改定について

令和7年4月1日から可燃ごみ又は不燃ごみをはだのクリーンセンター及び伊勢原清掃工場に直接持ち込まれた方から徴収しているごみ処理手数料を引き上げることになりました。これまでの10キログラムごとに220円から290円に引き上げます。ごみ処理手数料は、ごみ処理に必要な経費等の変化に応じて定期的に見直しています。皆様の生活環境をより良いものにしていくため引き続き、ごみの減量・資源化と適正分別に御協力をお願いします。

(2) クリセンわくわく探検ツアー開催報告について

令和7年1月26日(日)に開催したこのイベントで、昨年に引き続き「ごみ処理博士」に扮した職員がユーモアあふれる語り口で参加者へ施設を案内し、ごみクレーンでつかんだごみの重量を予想する賞品付きのクイズを出題するなど、「楽しみながら学ぶ」をコンセプトとしました。

午前の部と午後の部を合わせて100名の方にお越しいただき、参加者からは、「子供たちには飽きさせない進行、大人にも勉強になる内容であった」「ごみ処理博士と助手の掛け合いが面白かった」「分別の重要性を改めて感じた」「普段は入れないところを見学できて満足した」などの声が聞かれ、盛況のうちに終えることができました。